

## 新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」の進捗状況 (第3次実施計画 2020年度分) について

### ■ 新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」の現況

新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」は、2015年度から2022年度までの8年間を計画期間とし、目指す都市像や基本的な政策・施策を示した「基本構想」及び「基本計画」と、これらを踏まえ、社会状況の急激な変化に機敏に対応しながら、重点的・集中的に取り組む施策やそれらを推進する取り組みを示した「実施計画」により、計画を着実に推進している。

### ■ 第3次実施計画(2019~2020年度)の取り組み状況

#### ○ 新型コロナウイルス感染症の影響

2020年2月に、市内で初めて新型コロナウイルス感染症が発生して以降、感染症の拡大は、外出の自粛など市民生活に大きな影響を及ぼすとともに、地域経済や社会活動などに大きな打撃を与えた。第3次実施計画においても、地域活動の推進や経済の活性化、交流人口の拡大など、今まで進めてきた取り組みの土台が大きく変化し、多くの施策に影響を及ぼした。

その中でも、市民の命と暮らしを守り、事業者の経済活動を支える取り組みを最優先で進めてきた。併せて、新しい生活様式を踏まえた社会活動や地方暮らしへの関心の高まり、加速するデジタル化への対応など、社会の変化を的確に捉え、ポストコロナ時代への転換期を見据え、将来につながる取り組みにも注力した。

#### ○ 第3次実施計画の取り組み

実施計画は、2年間で取り組む施策及びそれらを推進する主な事業をまとめ、各取り組みの工程を設定したものであり、基本構想で示す3つの都市像「安心協働都市」、「環境健康都市」、「創造交流都市」の実現に向け取り組みを進めている。

第3次実施計画(2019~2020年度)では、3つの都市像に「人口減少社会への対応」、「組織・行政経営改革編」を加えた5つの柱で構成しており、柱ごとにおける2020年度の各取り組みの工程の達成状況及び指標の進捗状況は、次頁のとおりとなった。

柱	工程の達成状況			指標の進捗状況 ※			
	取り 組み数	達成	未達成	指標数	進捗区分		
					A	B	C
都市像Ⅰ 安心協働都市	65	53	12	31	13	8	7
都市像Ⅱ 環境健康都市	34	26	8	24	7	6	9
都市像Ⅲ 創造交流都市	44	34	10	35	9	4	22
人口減少社会への対応	7	7	0	-	-	-	-
組織・行政経営改革編	28	21	7	-	-	-	-
計	178	141	37	90	29	18	38

※評価未確定の指標あり

※新型コロナウイルス感染症の影響で事業未実施のため、  
評価ができない指標あり

【進捗区分】

A … 目標を達成した進捗  
B … 目標の8割以上10割未満の進捗  
C … 目標の8割未満の進捗

第3次実施計画における工程の達成状況については、全178の取り組みの内、工程を達成した取り組み数は141に留まり、指標の進捗状況についても、90の指標の内、目標を達成した指標数は29であり、8割以上の進捗のものを合わせても、概ね達成できた指標数は47に留まった。第3次実施計画の進捗において、新型コロナウイルス感染症の影響は非常に大きかったといえる。

今後、3つの都市像の実現に向け、新型コロナウイルス感染症の影響による社会の変化に的確に対応しつつ、実績や課題を踏まえた取り組みをさらに推進していく必要がある。

## ○ 第3次実施計画（2020年度）の実績と課題・今後の方向性

第3次実施計画の2020年度の実績と課題および今後の方向性を、各柱ごとに以下のとおり取りまとめた。

### ◆都市像Ⅰ 安心協働都市

#### <主な実績>

高齢者を地域で支える仕組みづくりの推進に向け、「新潟市介護人材確保戦略」を策定し、官民が一体となった介護人材確保の取り組みを推進したほか、介護予防の取り組み強化に向け、自身の状態を把握し、生活習慣の改善につなげる「フレイルチェック」の実施地域を拡大した。

また、特定不妊治療などに対する経済負担軽減を図るため、助成内容を拡充するとともに、産後の母親の心身のケアや育児をサポートする取り組みを拡充し、日帰り型と訪問型を追加したほか、私立保育園などの新設及び増改築に対して支援し、保育定員の拡充を図り、待機児童数0人を継続するなど、妊娠・出産・子育ての一貫した支援を実施した。

### ＜新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み＞

近年の災害の激甚化などに対応するため、地域の防災力の向上が重要であるが、地域における多くの防災訓練が中止や規模を縮小せざるを得ない状況であったことから、自主防災組織が行う防災訓練について、少人数訓練や分散開催も支援の対象とすることで、コロナ禍における地域の防災力の維持・向上を図った。

また、新しい生活様式を踏まえ、子ども食堂を実施している団体が行う、実施形態を変えた活動や、活動の再開に向けた支援のほか、地域団体が安心して活動できるよう、研修会の開催やモデル事業を実施することで、地域力・市民力の向上に向けた地域活動の推進を支援した。

### ＜課題・今後の方向性＞

ずっと安心して暮らせるまちの実現に向け、若い世代へ介護の仕事の魅力発信や、現役介護職員の定着促進に加え、多様な人材の受け入れに向けた支援を行うなど、「新潟市介護人材確保戦略」に基づく取り組みを推進し、本市に必要な介護人材の確保を図っていく。

また、男性の育児休業の取得を増加させる取り組みだけでなく、育児休業の質の向上や家事・育児従事時間の男女差の短縮により、男女ともに仕事と子育てが両立できる職場の環境づくりを進めていく。

## ◆都市像Ⅱ 環境健康都市

### ＜主な実績＞

「新潟都心の都市デザイン」の具現化に向け、公民連携による公共空間利活用の社会実験を万代ガルベストーン通りで実施するなど、居心地がよく歩きたくなるまちづくりを推進したほか、新潟のまちづくりをより身近に感じていただけるよう、新潟駅周辺、万代、古町をつなぐ新たな都心軸周辺エリアを「にいがた2km」と命名し、親しみやすい統一した呼称・ロゴを用いて様々なまちの動きを発信した。

また、脱炭素社会の実現に向け、「再エネ100 RE Action」の趣旨に賛同し、アンバサダーとして再エネ化や脱炭素化への取り組みを推進したほか、市域での再生可能エネルギーの活用を促進するため、市有施設などにおける使用電力の100%再エネ化に向けた取り組みを開始するなど、人と環境にやさしいまちづくりを推進した。

### ＜新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み＞

文化芸術活動について、多くの人が集まることにより感染リスクが高まることから、中止や延期を余儀なくされ、活動の場や機会が失われている中、安心して施設を利用してもらう仕組みづくり及び発表や活動の場、鑑賞機会を提供し、活動再開に向けた後押しを行った。

また、東京圏から移住して就労する方や、テレワークの活用により本市で暮らす方に対して支援を実施し、移住を促進したほか、商工団体などで構成する実行委員会が実施した商品券発行事業を支援し、地域のお店の応援と消費喚起を図った。

## <課題・今後の方向性>

本市の更なる拠点性向上に向け、「にいがた 2km」を人・モノ・情報が行き交う活力あるエリアに発展させるとともに、都心の成長エネルギーを市全域へ波及させ、本市の拠点性をさらに向上させるため、魅力あるまちづくりや賑わい創出などを、組織横断的かつ効果的に推進する。

また、2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、脱炭素経営を目指す中小企業などを支援し、使用電力の100%再エネ化への転換に向けた普及啓発を図るほか、食品ロスやプラスチックごみの削減に向けた取り組みを推進していくことで、持続可能な循環型社会の構築を目指していく。

## ◆都市像Ⅲ 創造交流都市

### <主な実績>

中小企業の生産性向上に向けた設備投資への支援について、サプライチェーン毀損などに対応する「コロナ対策枠」の創設や、「食」「農」の分野において最新のテクノロジーを活用して市場規模を拡大しているフードテックについて、スタートアップ企業と市内企業の協業を促進し、優良事例の創出を図ったほか、新たな園芸産地形成に向け、大規模な高収益作物の産地化を支援するなど、市内産業の活性化を図った。

また、コロナ禍における新潟空港利用の機運醸成のため、県や航空会社と「新空プロジェクト<sup>しんそら</sup>」を実施したほか、感染症収束後を見据え、県と連携し船社とのオンラインでの意見交換などを実施した。

### <新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み>

新しい生活様式に適應したサービスやビジネスモデルなどの実現に向けた課題を、デジタル技術を活用したDX（デジタル・トランスフォーメーション）により解決を目指す事業者を支援した。

また、市内産農水産物や花の需要が著しく減少したことから、農水産物の送料補助や花の購入割引券発行により、需要喚起や消費拡大を図ったほか、観光に携わる民間事業者などと官民一体となった協議会を組織し、旅行商品造成への支援や教育旅行誘致を行うなど、新しい観光スタイルを構築・推進した。

## <課題・今後の方向性>

製造業・物流業の立地件数は減少したが、情報通信関連産業は人材確保やBCPの観点から地方分散機運は依然として高いことから、都市再生緊急整備地域指定後の「にいがた 2km」圏内を中心に誘致促進に向けた支援について検討していく。

また、儲かる農業の実現に向けて、関係機関と情報共有を図りながら、官民連携のセーブル体制を構築し、首都圏などへの園芸作物の販路開拓、販売促進に地域一体で取り組んでいく。

## ◆人口減少社会への対応

### ＜主な実績＞

望む方が結婚し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりや市内企業の魅力の発信、UIJターンの促進に向けた取り組みなどを継続的に実施したほか、「将来にわたって活力ある 住みよいまち 暮らしたいまち 新潟の実現」を目標に掲げた、第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定した。

### ＜課題・今後の方向性＞

地域の外から稼ぐ力を高め、地域内経済循環を実現するとともに、結婚・出産・子育ての希望をかなえ、新潟への誇りと愛着を育むほか、魅力を高め、ひとが集うことで、人口減少を和らげ、人口減少社会に適応するよう、第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略を着実に推進していく。

## ◆組織・行政経営改革編

### ＜主な実績＞

強固な財政運営の基盤づくりに向け、集中改革プランの取り組みを着実に推進するとともに、新潟広域都市圏の取り組みの推進に向け、構成市町村と連携して、第2期新潟広域都市圏ビジョンを策定した。

### ＜課題・今後の方向性＞

今後も行政経費の増大が見込まれる中、業務の優先度の見極めをはじめとした経営資源の適正配分を推進し、行政経営品質の向上を図りながら持続可能な行財政運営の基盤づくりを進めていく。

# ○政策評価シート

都市像Ⅰ 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

## 政策1 ずっと安心して暮らせるまち

戦略	2020年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
まち	○新潟市地域包括ケア計画における介護人材確保策をさらに具現化した「新潟市介護人材確保戦略」を策定し、官民が一体となった介護人材確保の取り組みを推進	
まち	○自身の心身の状態を把握し、生活習慣の改善につなげる「フレイルチェック」の実施地域を拡大 【3区5地域で計11回、延べ参加者数 190人】	
まち	○障がい者が地域で自立した生活を送れるよう、障がい者グループホームの整備を推進 【グループホーム定員増員数 111名】	
まち	○働き盛り世代の運動習慣の定着を図るため、ウォーキングチャレンジを実施 【参加事業所数 87事業所、参加者数 1,958人】	
	○パートナーシップ宣誓制度を開始し、パートナーシップ宣誓書受領証を交付 【交付件数 9件】	
	○聴覚・言語機能障がい者がより迅速で確実な緊急通報を行えるシステムを整備 【登録者数 293人】	
まち	○災害時の外国人との意思疎通を円滑に行うことができるシステムを整備	

### 工程と指標の進捗

#### 工程の達成状況

取り組み数	達成	未達成
27	22	5

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
地域や在宅で医療・介護が受けられるようにする施設・住宅の整備を促進します。	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の整備	意向調査を実施したものの、事業者からの応募がなく事業所の採択に至らなかった。利用者の制度理解が進んでいないことや、利用状況が低調であることが要因。
地域での支え合いを広げるため、高齢者の生活支援分野に地域コミュニティ協議会などが地域力を発揮できるよう支援を強化します。	「助け合いの学校」の開催、「お互いさま・新潟」の活動充実による人材育成の充実	新型コロナウイルス感染症の影響で、支え合いのしくみづくり推進員の活動が停滞し、地域での周知・啓発活動が進まなかったため。 新型コロナウイルス感染症の影響で、「お互いさま・新潟」の活動を休止したため。
多世代の居場所「地域の茶の間」の設置促進と地域包括ケア推進モデルハウスの内容充実を図ります。	「お互いさま・新潟」の活動充実	新型コロナウイルス感染症の影響で、「お互いさま・新潟」の活動を休止したため。
障がいのある人などの農業・食品加工・文化などの分野での社会参画を支援します。	「アグリ・ケア・プログラム」実施数の充実	新型コロナウイルス感染症の影響で、アグリ・ケア・プログラムの全ての内容を見送ったため。
歩いて楽しく、自転車や公共交通で便利に移動できるまちづくりを推進します。	未来ポイントの対象事業の拡大と、ポイント制度の見直し結果に基づくシステム改修	新型コロナウイルス感染症の影響で、対象事業の中止や定員を減らすなどの対応をとったため。 (2021年3月末に事業終了)

#### 指標の進捗状況

指標数	進捗区分		
	A	B	C
14	5	4	4

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

※評価未確定の指標あり（1件）

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗できた。</p> <p>しかし、指標については8割未満の進捗に留まったものが約29%となった。</p> <p>このことより、「ずっと安心して暮らせるまち」に向けた政策の進捗はやや遅れている。</p>
-------	---

新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	
<p>○《子育て・高齢者支援健幸すまいリフォーム助成事業》</p> <p>足元を支える小規模事業者の安定した経営に資するよう、一般世帯を補助対象に追加し、支援を実施 【支援件数 1,323件 うち一般世帯 223件】</p> <p>○《防犯カメラ整備補助金》</p> <p>地域団体が行う見守り活動が制限される中、新しい生活様式に合わせた防犯手段として防犯カメラの需要が増加したことから、予算増額し追加募集を実施 【交付団体数 90団体、設置台数 221台】</p> <p>○《地域防災力育成事業》</p> <p>自主防災組織の活動助成について、少人数訓練の追加や分散開催への助成など、制度内容を拡充 【実施訓練数 156件、訓練参加人数 15,790人】</p>	

課題・今後の方向性	<p>若い世代への介護の魅力発信や現役介護職員の定着促進に加え、多様な人材の受け入れに向けた支援を行うなど、「新潟市介護人材確保戦略」に基づく取り組みを推進し、本市に必要な介護人材の確保を図っていく。</p> <p>また、コロナ禍における地域の防災力維持・向上のために、感染症対策を踏まえた防災訓練を地域で継続的に実施できるよう支援していく。</p>
-----------	---

# ○政策評価シート

都市像 I 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

## 政策2 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち

戦略	2020年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
ひと	○婚活支援の取り組みを行う地域や民間団体による「婚活支援ネットワーク」を運営 【新規加入団体 6団体、累計 45団体】【婚活イベント実施数 12回、参加者数 266人】	
ひと	○新婚世帯の住宅取得費用などを補助する、結婚新生活支援補助金を実施 【補助件数 69件】	
ひと	○特定不妊治療などに対する経済負担軽減を図るため、助成内容を拡充 【助成上限回数の拡充、助成額の増額、所得制限の撤廃】	
ひと	○産後の母親の心身のケアや育児サポートを行う産後ケア事業に、日帰り型と訪問型を追加 【利用件数 60件】	
ひと	○保護者の入園希望に応えるため、私立保育園などの新設及び増改築に対して補助を実施 【保育定員拡充数 383人】	
ひと	○放課後児童クラブの狭あい化解消を図るため、施設の整備を実施 【施設整備数 3クラブ】	
ひと	○父親が育児に主体的に関わることができるよう、男性の育児休業取得奨励金を支給 【労働者への支給件数 62件、事業主への支給件数 15件】	

### 工程と指標の進捗

工程達成状況		
取り組み数	達成	未達成
17	13	4

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
多世代の居場所「地域の茶の間」の設置促進と地域包括ケア推進モデルハウスの内容充実を図ります。	【再掲】 「お互いさま・新潟」の活動充実	新型コロナウイルス感染症の影響で、「お互いさま・新潟」の活動を休止したため。
大地・農業を子育てに活用します。	「菌ちゃん野菜作り」及び「食改善プロジェクト」実施数の拡充	「菌ちゃん野菜作り」について、夏野菜の土づくりが緊急事態宣言と重なり、辞退する園があったため。
市職員の女性管理職（課長以上）の割合を向上します。	女性管理職（課長以上）20%以上	管理職候補である係長昇任者のうち、女性職員の割合を45%以上とする目標を定め、近年達成しているが、管理職を担ってもらうための経験やスキルの習得に期間を要するため。
市役所の審議会・懇話会などの女性委員比率アップに引き続き取り組みます。	市の目標（2020年度までに45%）の達成	委員が充て職の場合、女性委員の割合が各機関の人事に左右されてしまうことや、審議会・懇話会の分野により女性委員比率に偏りが見られるため。

指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
6	6	0	0

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗



政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があり、実施計画の進捗が遅れがみられる。</p> <p>しかし、指標については、進捗が8割未満に留まったものはなく達成できている。</p> <p>「男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち」に向けた政策の進捗はやや遅れている。</p>
-------	---

新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	<p>○《子ども食堂等活動支援事業》</p> <p>子ども食堂を実施している団体が行う、実施形態を変えた活動や、活動の再開に向けた支援のため、新しい生活様式を取り入れながら運営するための備品購入などにかかる経費を補助</p> <p>【補助件数 17件】</p> <p>○《病児・病後児保育事業》</p> <p>病児・病後児保育施設に対し、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う利用控えの影響に左右されず、安定した運営ができるよう支援</p> <p>【支援件数 11件】</p> <p>○《新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮した相談体制強化事業》</p> <p>地域子育て支援拠点事業者が相談支援体制を強化するために整備する、タブレット端末などのICT機器導入に係る経費を補助</p> <p>【補助件数 15件、直接執行(公立) 2件】</p>
-------------------------	--

課題・今後の方向性	<p>子育て家庭の経済的負担を軽減し、子どもの保健及び福祉の向上を図るため、こども医療費助成の通院に係る助成対象を高校3年生まで拡大するなど、支援策を強化していく。</p> <p>また、ワーク・ライフ・バランスの推進に向けては、今後は男性の育児休業の取得率増加を目指すだけでなく、育児休業の質の向上や家事・育児従事時間の男女差の短縮により、男女ともに仕事と子育てが両立できる職場の環境づくりを進めていくことが必要である。</p>
-----------	--

# ○政策評価シート

都市像Ⅰ 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

## 政策3 学・社・民の融合による教育を推進するまち

戦略	2020年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
ひと	○ICTを活用した効果的な指導や学習を行える環境整備の推進に向け、全市立小中学校の児童生徒に1人1台端末を整備 【整備率 100%】	
ひと	○全市立中学校において、地域の教員OBなどを活用したアフタースクール学習支援を実施 【参加生徒数 延べ15,353人】	
ひと	○学校の授業と農業体験を結び付けた「アグリ・スタディ・プログラム」を推進 【全市立小学校で農業体験学習を実施】 ○教職員が生き生きと子どもに向き合えるよう、「多忙化解消行動計画」に基づく取り組みを推進 【校務支援システムの構築完了、時差勤務の試行 など】	
ひと	○保護者、地域、学校が一体となって子どもの成長を支える体制を進めるため、コミュニティ・スクール第1期モデル校に学校運営協議会を設置 【学校運営協議会設置 4区12校】	
ひと	○にいがた市民大学の特別講座や次年度のプレ講座を、一部オンラインを併用して開催 【特別講座開催数 3講座、参加者数 203人】 【プレ講座開催数 4講座、参加者数 144人】	

### 工程と指標の進捗

工程達成状況		
取り組み数	達成	未達成
13	12	1

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
未来の新潟を担う子どもたちの生きる力を育成し、確かな学力を獲得するため、小中の一環した教育や幼保小連携の充実を図り、校種間の連携を推進します。	全中学校区において本市にふさわしい小中一貫した教育の実施	新型コロナウイルス感染症の影響で、小・中学校の職員が集まって協議することが困難であり、「新潟市の小中一貫した教育の推進」の指標の設定が一部の中学校区で出来なかったため。
	全ての幼稚園、保育園、認定こども園等で、カリキュラムに沿った取り組み開始	新型コロナウイルス感染症の対応などで、取り組み開始まで至らなかった園があったため。

指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
7※	2	2	1

【進捗区分】
A … 目標を達成した進捗
B … 目標の8割以上10割未満の進捗
C … 目標の8割未満の進捗

※新型コロナウイルス感染症の影響で事業未実施のため、評価ができない指標あり（2件）

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗できた。</p> <p>指標については、新型コロナウイルス感染症の影響で評価できない指標はあったが、概ね達成できたものを含めると80%で達成できている。</p> <p>このことより、「学・社・民の融合による教育を推進するまち」に向けた政策の進捗は概ね順調と言える。</p>
-------	--

新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	
<p>○《GIGAスクール構想の加速事業》</p> <p>災害や感染症の発生などによる学校の臨時休業などの緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急実現</p> <p>【学校からの遠隔学習機能の強化】【GIGAスクールサポーターの配置】</p> <p>【障がいのある児童生徒のため、音声入力・読み上げソフトなど支援機器の配置】</p> <p>○《スクール・サポート・スタッフの配置》</p> <p>3密を避ける環境づくりなど、新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ることで純増する業務をサポートし、教員が子どもの学びの保障に注力できるようにするため、スクール・サポート・スタッフを配置</p> <p>【全ての小学校、中学校、中等教育学校及び特別支援学校に配置】</p>	

課題・今後の方向性	<p>新しい学習指導要領を踏まえ確かな学力の向上のため、改訂した「新潟市学校園教育の重点」に基づき、児童生徒の主体的・対話的で深い学びを実現する授業を、引き続き推進していく。</p> <p>また、未来を担う子どもの豊かな成長を「地域総がかり」で支える仕組みである、コミュニティ・スクールの導入については、第2期モデル校の実施とともに、学校が学校運営協議会を効果的に活用できるよう支援していく。</p>
-----------	--

# ○政策評価シート

## 政策4 地域力・市民力が伸びるまち

戦略	2020年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
まち	<p>○持続可能な地域づくりに向け、コミ協による市民ニーズに基づく事業の見直しを支援 【2コミ協でモデル実施 中央区有明台コミ協(ワークショップ開催)、西区坂井輪中まち協(住民アンケート実施)】</p> <p>○地域課題の解決や地域コミュニティ活動の活性化を図る活動などに対し補助を実施 【補助を実施した活動数 347件】</p> <p>○区自治協が提案する事業について、区内諸団体との積極的な連携による実施を推進 【区内諸団体と連携した自治協提案事業数 8事業】</p> <p>○市民活動支援センターで「リモート会議体験会」を新たに実施し、リモート会議の拠点化を推進</p>	

### 工程と指標の進捗

工程達成状況		
取り組み数	達成	未達成
8	6	2

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
地域での支え合いを広げるため、高齢者の生活支援分野に地域コミュニティ協議会などが地域力を発揮できるよう支援を強化します。	【再掲】 「助け合いの学校」の開催、「お互いさま・新潟」の活動充実による人材育成の充実	新型コロナウイルス感染症の影響で、支え合いのしくみづくり推進員の活動が停滞し、地域での周知・啓発活動が進まなかったため。 新型コロナウイルス感染症の影響で、「お互いさま・新潟」の活動を休止したため。
多世代の居場所「地域の茶の間」の設置促進と地域包括ケア推進モデルハウスの内容充実を図ります。	【再掲】 「お互いさま・新潟」の活動充実	新型コロナウイルス感染症の影響で、「お互いさま・新潟」の活動を休止したため。

指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
4	0	2	2

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があり、実施計画の進捗に遅れがみられる。</p> <p>また、指標については8割未満の進捗に留まったものが50%となった。</p> <p>このことより、「地域力・市民力が伸びるまち」に向けた政策の進捗は遅れている。</p>
-------	--

新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	
<p>○「地域活動再開支援事業」</p> <p>新しい生活様式に基づいた活動を地域団体が安心して実施できるよう、研修会の開催やモデル事業を実施 自治会、コミ協などに非接触型体温計などの感染症対策用品を配布</p> <p>【研修会 全区で実施】【モデル事業実施件数 16件】</p> <p>【感染症対策用品配布 2,774団体】</p> <p>○「地元飲食店&amp;地域交流応援事業（2020.12～2021.2）・地域で弁当交流応援事業（2021.3）」</p> <p>地域の団体が交流・活動のために購入する弁当代を補助 （地域で弁当交流応援事業では、利用対象者に企業を追加）</p> <p>【利用件数(団体数) 2,516件、利用人数 50,859人】</p>	

課題・今後の方向性	<p>地域力・市民力の向上に向け、コミ協などが行う地域の課題解決を図る活動については、適切な感染対策の元、停滞していた活動を安心して再開できるよう支援していく。</p> <p>また、区自治協の活動活性化に向けては、より区独自の課題解決や区の特徴を生かした取り組みとするため、区の実情に応じた形で事業実施する方向に転換していく。</p>
-----------	---

# ○政策評価シート

都市像Ⅱ 田園と都市が織りなす、環境健康都市

## 政策5 地域資源を活かすまち

戦略	2020年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
	<p>○持続可能な農業を推進するため、環境保全型農業・資源循環型農業の取り組みに対する支援を実施 【機械・施設等整備支援 21件、取組推進支援 58件】</p> <p>○生産者と消費者の交流と、農業労働力の確保に向け、農業サポーターの活動を促進 【農業サポーター数 360人、延べ活動日数 3,358日】</p> <p>○里湯の魅力や情報発信に向け、「湯シンポジウム」を一部オンラインを併用して開催 【参加者数 60人】</p> <p>まち ○万代島地区へのアクセス向上のため、花園ルートに歩行者向け路面標示サインを設置 【設置箇所 10か所】</p> <p>しごと ○アーツカウンシル新潟による新型コロナウイルスに関する相談窓口の開設やガイドラインの作成など、市内の文化芸術活動の再開・活動継続に向けた支援を実施 【相談件数 272件(一般相談含む)】</p>	

### 工程と指標の進捗

#### 工程の達成状況

取り組み数	達成	未達成
12	9	3

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
大地・農業を子育てに活用します。	【再掲】 「菌ちゃん野菜作り」及び「食改善プロジェクト」実施数の拡充	「菌ちゃん野菜作り」について、夏野菜の土づくりが緊急事態宣言と重なり、辞退する園があったため。
障がいのある人などの農業・食品加工・文化などの分野での社会参画を支援します。	【再掲】 「アグリ・ケア・プログラム」実施数の充実	新型コロナウイルス感染症の影響で、アグリ・ケア・プログラムの全ての内容を見送ったため。
新潟西港や万代島地区周辺を含めた、水辺空間の魅力向上に向けた取り組みを進めます。	ミズベリング信濃川やすらぎ堤の推進(本格運用)	新型コロナウイルス感染症の影響で、「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」の開催を中止したため。

#### 指標の進捗状況

指標数	進捗区分		
	A	B	C
8※	1	1	5

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

※新型コロナウイルス感染症の影響で事業未実施のため、評価ができない指標あり(1件)

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があり、実施計画の進捗が遅れがみられる。</p> <p>また、指標については8割未満の進捗に留まったものが約71%となった。</p> <p>このことより、「地域資源を活かすまち」に向けた政策の進捗は遅れている。</p>
-------	--

新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	<p>○《新しい観光スタイルの検討・推進》</p> <p>観光に携わる民間事業者などと官民一体となった協議会を組織し、新しい観光スタイルを構築・推進</p> <p>【旅行商品造成への助成件数 92件】【教育旅行誘致件数 105件】</p> <p>○《文化活動再開に向けた支援》</p> <p>文化芸術活動の場や機会が失われている中で、安心感をもって施設を利用できる仕組みづくり及び発表や活動の場、鑑賞機会の積極的な提供を実施</p> <p>【文化芸術活動再開に向けたモデル公演の開催 2回、参加団体数 延べ116団体】</p> <p>【市民交流ステージや、りゅーとぴあ夢ステージの開催 出演団体数 60団体】</p> <p>【企画提案型文化芸術イベント支援事業の実施 支援件数 38件】</p> <p>【文化施設利用促進支援事業の実施 支援件数 340件】</p> <p>○《オンラインを活用した文化活動支援事業》</p> <p>オンラインを活用し、新しい生活様式に対応した文化活動の再開・継続の支援と、活動発表の場が失われている若者の文化活動の活力を創出</p> <p>【オンライン活動に必要な機材・会場の貸出】【セミナー・オンライン座談会の開催、相談窓口の開設】</p>
-------------------------	---

課題・今後の方向性	<p>農家と福祉施設の連携に向けては、一般就労事例の創出と同時に、障がい者の社会参加の手段として農業分野での活躍に向けた支援をするとともに、農福連携の自発的な広がりを主軸とした、優良事例の取り組みの維持・横展開を促進する。</p> <p>また、安心して市民が文化活動を行えるよう、アーツカウンシル新潟と連携しながら、新型コロナウイルス感染症対策を含めた、活動の支援を行っていく。</p>
-----------	---

# ○政策評価シート

## 政策6 人と環境にやさしいにぎわうまち

戦略	2020年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
まち	○「新潟都心の都市デザイン」の具現化に向け、公民連携による公共空間利活用の社会実験を実施 【社会実験回数 2回(万代ガルベストーン通りほか)】	
まち	○新潟駅周辺、万代、古町をつなぐ新たな都心軸周辺エリアを「にいがた2km」と命名し、親しみやすい統一した呼称・ロゴを用いて様々なまちの動きを発信	
まち	○「健康経営®」に取り組む企業・団体を「新潟市健康経営認定事業所」として認定したほか、健康経営チャレンジ支援として、セミナーとフォーラムをオンラインを併用して開催 【健康経営新規認定事業所 46団体】	
まち	○新バスシステム情報サイトの多言語化及び区バス・住民バス・観光循環バスの経路検索機能を追加	
まち	○誰もが安心してバスを利用できる環境の整備に向け、区バスへの小型ノンステップ車両を導入 【1台整備(江南区)】	
まち	○市域での再生可能エネルギーの活用を促進するため、使用電力の100%再エネ化に向けた取り組みを開始 【新潟スワンエナジー㈱のプランを活用し、市有施設などの使用電力再エネ化】 【再エネ100宣言RE Actionアンバサダー就任】	

### 工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
16	13	3

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
都心軸(新潟駅-日銀新潟支店前)の整備イメージ明確化に向け、新潟西港や万代島地区を含めた取り組みを進めます。	【再掲】 ミズベリング信濃川やすらぎ堤の推進(本格運用)	新型コロナウイルス感染症の影響で、「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」の開催を中止したため。
まちなかの活性化と公共交通強化、健康づくりの連動を図ります。	【再掲】 未来ポイントの対象事業の拡大と、ポイント制度の見直し結果に基づくシステム改修	新型コロナウイルス感染症の影響で、対象事業の中止や定員を減らすなどの対応をとったため。 (2021年3月末に事業終了)
歩いて楽しく、自転車や公共交通で便利に移動できるまちづくりを推進します。	【再掲】 未来ポイントの対象事業の拡大と、ポイント制度の見直し結果に基づくシステム改修	新型コロナウイルス感染症の影響で、対象事業の中止や定員を減らすなどの対応をとったため。 (2021年3月末に事業終了)

指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
10※	3	3	3

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

※新型コロナウイルス感染症の影響で事業未実施のため、評価ができない指標あり(1件)



政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗できた。</p> <p>しかし、指標については8割未満の進捗に留まったものが約33%となった。</p> <p>このことより、「人と環境にやさしいにぎわうまち」に向けた政策の進捗はやや遅れている。</p>
-------	---

新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○《地域のお店応援商品券発行事業》</li> <li>○《地域を支える商店街支援事業》</li> <li>○《がん検診》</li> <li>○《未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業》</li> </ul>	<p>地域のお店の応援と消費喚起を目的に、商工団体などで構成する実行委員会が実施した商品券発行事業を支援</p> <p>【発行額 約27億2千万円 参加店舗数 4,514店舗】</p> <p>消費の喚起と継続的な利用促進につなげることを目的に、商店街が独自に取り組む感染症対策や集客回復などの活動を支援</p> <p>【交付商店街数 80団体】</p> <p>胃がん施設検診の対象年齢拡大による受診機会の確保及び胃がん・肺がん集団検診における予約定員制を導入</p> <p>公共交通の確保と維持を図るため、公共交通の利用促進を通じて、意識の醸成とともに将来の利用者の増加に向けた支援を実施</p> <p>【学生向け支援 リューとポイントなどと引換えできるチケット配布】【1日乗車券「ぶらばすチケット」半額補助】</p> <p>【次回乗車時に利用可能なタクシーチケットの配布】</p>

課題・今後の方向性	<p>本市の更なる拠点性向上に向け、「にいがた2km」を人・モノ・情報が行き交う活力あるエリアに発展させるとともに、都心の成長エネルギーを市全域へ波及させ、本市の拠点性をさらに向上させるため、魅力あるまちづくりや賑わい創出などを、組織横断的かつ効果的に推進する。</p> <p>また、2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、脱炭素経営を目指す中小企業などを支援し、再エネ100%転換に向けた普及啓発を図るほか、持続可能な循環型社会の構築を目指し、食品ロスやプラスチックごみの削減に向けた取り組みを推進していく。</p>
-----------	---

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

# ○政策評価シート

都市像Ⅱ 田園と都市が織りなす、環境健康都市

## 政策7 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち

戦略	2020年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
ひと しごと	○企業の働き方改革を推進するため、働きやすい職場づくり表彰および推進フォーラムを、オンラインを併用して開催 【表彰応募企業数 21社、フォーラム参加者数 106人】	
ひと	○女性の再就職に向けての不安や悩み、働く女性の抱える問題を解消し、女性の就労を促進するため、セミナーや交流会を開催 【一時離職者女性などのステップアップ支援セミナー 17人、マザーズ再就職支援セミナー 31人】 【働く女性のネットワークづくり交流会 48人】	
しごと	○新潟地域若者サポートステーションによる就職氷河期世代への手厚い支援を実施 【個人宅へ訪問するアウトリーチ支援員の配置、就職活動説明会の実施 など】	
しごと	○UIJターンの促進に向け、オンラインによる本市主催の移住セミナーを開催 【セミナー開催数 2回、参加者数 延べ26人】	
しごと	○関係人口の創出・拡大に向けて、学生×地域の魅力探求プロジェクトを、市内大学生と連携して実施 【参加大学生数 21人】	
まち しごと	○福祉関係団体などと連携し、障がい者アートの展示や、多様な立場の人が参加できるワークショップや公演などを開催 【うたづくりワークショップ(オンライン)の開催および合唱動画の公開】 【参加団体数 16団体、参加人数 127人】	
まち	○障がい者就業支援センター「こあサポート」による、就職相談から就職後の定着支援までの一貫した支援を実施 【相談支援件数 4,091件、定着支援件数 2,030件、就職者数 140人】 【在宅就労に着目した説明会をオンラインなどにて開催 参加者数 130人】	

### 工程と指標の進捗

#### 工程の達成状況

取り組み数	達成	未達成
6	4	2

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
地域での支え合いを広げるため、高齢者の生活支援分野に地域コミュニティ協議会などが地域力を発揮できるよう支援を強化します。	【再掲】 「助け合いの学校」の開催、「お互いさま・新潟」の活動充実による人材育成の充実	新型コロナウイルス感染症の影響で、支え合いのしくみづくり推進員の活動が停滞し、地域での周知・啓発活動が進まなかったため。 新型コロナウイルス感染症の影響で、「お互いさま・新潟」の活動を休止したため。
障がいのある人などの農業・食品加工・文化などの分野での社会参画を支援します。	【再掲】 「アグリ・ケア・プログラム」実施数の充実	新型コロナウイルス感染症の影響で、アグリ・ケア・プログラムの全ての内容を見送ったため。

#### 指標の進捗状況

指標数	進捗区分		
	A	B	C
6	3	2	1

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があり、実施計画の進捗が遅れがみられる。</p> <p>しかし、指標については概ね達成できたものを含めると約83%で達成できている。</p> <p>「誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち」に向けた政策の進捗はやや遅れている。</p>
-------	---

新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	
	<p>○《離職者等雇用事業所奨励金》</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、就労の場を失った者及び就職氷河期世代の無業者を雇用する事業主を対象に奨励金を支給</p> <p>【支給件数 74件】</p> <p>○《移住促進特別支援事業》</p> <p>東京圏から移住して本市で就労する方や、テレワークの活用により本市で暮らす方に支援金を支給</p> <p>【支給件数 17件】</p> <p>○《新規採用活動支援事業》</p> <p>新規学卒者の採用を予定している中小企業に、就職情報サイトへの求人情報掲載や動画配信などにかかる経費を補助</p> <p>【補助件数 138件】</p>

課題・今後の方向性	<p>地方での就職・移住の機運の高まりを好機と捉え、これまでの課題を踏まえた上で、若者や移住検討者などに向けた各種取り組みを展開していく。実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、対面形式とオンライン形式の両面から効果的な支援を検討していく。併せて、移住・定住情報サイトを軸とし、ウェブサイトを活用した効果的な広報を展開し、Uターン就職や地方移住に興味・関心がある層へのアプローチを図る。</p>
-----------	--

# ○政策評価シート

## 政策8 役割を果たし成長する拠点

戦略	2020年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	○6次産業化を目指す農業者や食品事業者に対し、商品開発及び販路拡大を支援 【支援件数 10件】	
しごと	○新たな園芸産地形成に向け、大規模な高収益作物の産地化を支援 【支援団体数 2団体】	
しごと	○市内生産者や食品販売者などの販路拡大に向けた商談の場として、フードメッセinにいがた2020を、web商談を併設して開催 【出展者 239事業者、来場者 5,868人】	
しごと	○市内中小食品メーカーと市内外に拠点を持つ食品バイヤーを対象に、オンライン商談会を開催し、販路開拓を支援 【商談件数 91件】	
しごと	○海外バイヤーとのオンライン輸出商談会を実施し、市内中小企業の輸出を支援 【オンライン輸出商談会(ベトナム・オーストラリア) 11社参加】	
しごと	○コロナ禍における新潟空港利用の機運醸成のため、県や航空会社と「新空プロジェクト」を実施 【旅行体験動画作成、PRキャラバンイベント など】	
しごと	○感染症収束後を見据え、船社とのオンラインでの意見交換などを県と連携して実施	
しごと	○新潟港の利用活性化を図るため、コンテナ貨物の輸出支援や、県や関係団体と連携したセールスを実施 【新潟港の輸出コンテナ貨物(実入り)取扱量 40,077TEU】	

### 工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
17	14	3

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
人流・物流、両面で利便性の向上を図り、県と連携してクルーズ客船の誘致を進めるなど、新潟港の強化に取り組みます。	県と連携したクルーズ船誘致セールスの展開、受入態勢の充実	新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していたクルーズ船の寄港が全て中止となったため。
県や関係機関と連携し、新規路線の誘致に取り組むなど、新潟空港の活性化を推進します。	アウトバウンド需要及び新規需要の掘り起しによる、新潟空港の活性化	新型コロナウイルス感染症の影響で移動が規制されたり、国際線の全便、国内線の多数が休便となったため。
防災・救援首都の構築を図ります。	【再掲】 アウトバウンド需要及び新規需要の掘り起しによる、新潟空港の活性化	新型コロナウイルス感染症の影響で移動が規制されたり、国際線の全便、国内線の多数が休便となったため。

指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
13	6	3	4

【進捗区分】
A … 目標を達成した進捗
B … 目標の8割以上10割未満の進捗
C … 目標の8割未満の進捗

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗できた。</p> <p>しかし、指標については8割未満の進捗に留まったものが約31%となった。</p> <p>このことより、「役割を果たし成長する拠点」に向けた政策の進捗はやや遅れている。</p>
-------	--

新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	
	<p>○《元気な農業応援事業（スマート農業導入支援事業）》</p> <p>新型コロナウイルス感染症や同様のリスクに対応できる、強靱で効率的な生産体制の整備の強化を支援</p> <p>【支援件数 61件】</p> <p>○《元気な農業応援事業（施設園芸省エネルギー対策推進事業）》</p> <p>新型コロナウイルスの影響による長期的な原油価格の乱高下が懸念される中、施設園芸農業が安定した経営を続けていくため、高効率の省エネルギー設備の導入を支援</p> <p>【支援件数 73件】</p> <p>○《にいがたを贈ろう！農水産物産地直送支援事業》</p> <p>市内農産物の消費促進と農業者所得の向上を図るため、市内事業者から市内産農水産物を購入し、送付する場合の送料を補助</p> <p>【利用件数 49,254件】</p> <p>○《花の需要・消費拡大支援事業》</p> <p>市内産花の消費拡大を図るため、花きの購入割引券の発行や装飾展示を実施</p> <p>【市報にいがた、市内生花店(参加71店舗)で割引券発行】</p> <p>【新潟駅、区役所、商業施設、金融機関などで花き装飾展示】</p> <p>○《輸出商談会（オンライン形式）の開催》 【再掲】</p> <p>海外バイヤーとのオンライン輸出商談会を実施し、市内中小企業の輸出を支援</p> <p>【オンライン輸出商談会(ベトナム・オーストラリア) 11社参加】</p>

課題・今後の方向性	<p>儲かる農業の実現に向けて、関係機関と情報共有を図りながら、官民連携のセールス体制を構築し、首都圏などへの園芸作物の販路開拓、販売促進に地域一体で取り組むとともに、新型コロナウイルス禍に対応した非対面・非接触による販促活動の手法やあり方についても検討を行っていく。</p> <p>また、新潟空港の活性化については、引き続き県や関係団体と連携し、機運醸成を図る活動を行い、状況を見ながら、現在運休となっている路線の復活を最優先に取り組みつつ、新規路線の誘致や既存路線の維持・拡充に努め、クルーズ船の誘致については、新型コロナウイルス感染症拡大の状況が好転次第、クルーズ船社などへの誘致活動を再開する。</p>
-----------	---

# ○政策評価シート

## 政策9 雇用が生まれ活力があふれる拠点

戦略	2020年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	<p>○市内中小企業の競争力の強化を図る、生産性向上に向けた設備投資支援について、マスクや消毒液などの供給不足品の解消や、サプライチェーン毀損などに対応する、「コロナ対策枠」を創設</p> <p>【支援件数 31件 うちコロナ対策枠 7件】</p>	
しごと	<p>○商店街の活性化を図るため、商店街の空き店舗を有効活用する取り組みを支援</p> <p>【支援件数 7件】</p>	
しごと	<p>○商社と連携し、半導体や産業機械を含む航空機関連産業における中小企業の販路開拓を支援</p> <p>【受注件数 6件】</p>	
しごと	<p>○AI、IoTなどの先端技術を活用した新たなビジネスの創出を目的とした実証実験を支援</p> <p>【支援件数 5件】</p> <p>○市外企業の誘致や市内企業の事業拡大を支援するため、企業訪問などによる情報収集や、DMを用いた誘致活動を実施するとともに、新たな工業用地を確保し、製造業・物流業などの集積を促進</p> <p>【企業立地件数 24件、うち誘致件数8件】【工業用地8地区を市街化区域へ編入】</p>	
しごと	<p>○市内での創業機運醸成に向け、ロールモデルとなる起業家をゲストにオンライントークイベントを実施</p> <p>【イベント実施数 6回、参加者数 延べ190人】</p>	
しごと	<p>○スタートアップ企業と市内企業の協業の促進による優良事例の創出を図るとともに、オンラインセミナー・マッチングイベントを実施</p> <p>【フードテック・アグリテック企業と市内事業者との協業件数 2件】</p> <p>【オンラインセミナー・マッチングイベント参加者数 310人】</p>	

### 工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
8	8	0

指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
6	3	1	2

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

政策の評価	<p>取り組みの工程は、実施計画で示したとおりに進捗することができた。          しかし、指標については8割未満の進捗に留まったものが約33%となった。          このことより、「雇用が生まれ活力があふれる拠点」に向けた政策の進捗はやや遅れている。</p>
-------	--

新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	<p>○《事業承継支援事業》          事業承継や経営資源の引継ぎにより、事業活動を継続し雇用の維持を図ろうとする中小企業を支援するため、準備に係る経費を補助  <b>【交付決定件数 48件】</b></p> <p>○《インターネットショッピングモール出店補助事業》          売上が減少した事業者に対して、インターネットショッピングモールへの出店費用を補助し、商品やサービスの新規需要の開拓を支援  <b>【支援件数 49件】</b></p> <p>○《ITソリューション補助金》          新型コロナウイルス感染症の影響により浮き彫りとなった、経営課題や事業課題を解決するため、ITツール導入に係る設備投資を行う市内中小企業を支援  <b>【支援件数 19件】</b></p> <p>○《コロナ禍での早期社会実現を見据えた実証補助事業》          コロナ禍により顕在化した社会課題を、デジタル技術を活用したビジネス変革（DX）により解決を目指す実証事業を支援  <b>【支援件数 3件】</b></p> <p>○《「新しい生活様式」に対応した店づくり応援事業》          「新しい生活様式」に対応した店づくりを行う事業者を支援するため、小規模店舗が実施する設備投資に係る費用を補助  <b>【補助件数 606件】</b></p>
-------------------------	--

課題・今後の方向性	<p>新型コロナウイルスの影響により、航空機産業が大きな打撃を受けるなか、当該産業の復活期までの製造体制を維持させるべく、技術力の援用が可能な半導体や次世代輸送機器分野などへの参入を検討していく。</p> <p>また、製造業・物流業の立地件数は減少したが、情報通信関連産業は人材確保やBCPの観点から地方分散機運は依然として高く、都市再生緊急整備地域指定後の「にいがた2km」圏内を中心に誘致促進に向けた支援制度などを検討していく。</p>
-----------	--

# ○政策評価シート

## 政策10 魅力を活かした交流拠点

戦略	2020年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	○まちなかで光や映像による演出を楽しめる「NIIGATA Furumachi☆ひかりの商店街」を開催 【来場者数 26,762人】	
しごと	○感染症収束後を見据え、ガストロノミー・ツーリズムに関わる人材育成やコースのプランニングを行う、「にいがた食文化ナビゲーター養成基礎講座」を開催 【受講者数 15人】	
しごと	○個性を活かした着地型コンテンツの充実を図るため、「新潟花街茶屋」および「宙バス」の実施を支援 【新潟花街茶屋 43回、1,176人】【宙バス 25本、592人】	
まち	○新潟駅改修工事に伴い、新幹線コンコースから新潟駅万代口観光案内センターへの誘導サインを設置	
しごと	○にいがたアニメ・マンガフェスティバル（がたふゑす）を、オンラインでのライブ配信を併用して実施 【来場者数 9,300人】	

### 工程と指標の進捗

#### 工程の達成状況

取り組み数	達成	未達成
12	6	6

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
田園・湊町が育んできた歴史と文化をはじめとする独自の文化を創造・発信します。	東京2020NIPPONフェスティバルの共催事業を通じ、本市の魅力を国内外へ発信	新型コロナウイルス感染症の影響で、共催事業である「わらアートまつり2020」が中止となったため。
	「アート・ミックス・ジャパン」の開催を支援し、新潟独自の文化の魅力を発信	新型コロナウイルス感染症の影響で、「アートミックスジャパン2020」が中止となったため。
「酒都にいがた」の構築を推進します。	「にいがた酒の陣」をアピールするとともに、食と酒が楽しめるコンテンツを充実させ、交流人口を拡大	新型コロナウイルス感染症の影響で、外出の自粛やイベントの中止が相次ぎ、観光入込客数が目標を大きく下回ったため。
クリエイティブシティのシンボル化を推進します。	「春の新潟・音楽ウィーク」を開催し、音楽文化の振興と地域活性化を推進	新型コロナウイルス感染症の影響で、「春の新潟・音楽ウィーク2020」が中止となったため。
関係機関と連携し、おもてなし態勢やセールスを強化し、インバウンドや交流人口の拡大を推進します。	新規航空路誘致と連携した海外旅行エージェントへのツアーセールスのさらなる充実・誘客促進	新型コロナウイルス感染症の影響で移動が規制されたり、国際線の全便、国内線の多数が休便となったため。
	【再掲】 県と連携したクルーズ船誘致セールスの展開、受入態勢のさらなる充実・誘客促進	新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していたクルーズ船の寄港が全て中止となったため。
	観光循環バスのルート・ダイヤの検証および更なる改善に向けた検討	新型コロナウイルス感染症の影響により、正常な効果検証が行えないため。
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ参画します。	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会直前合宿の実施	新型コロナウイルス感染症の影響で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の1年延期に伴い、事前合宿も実施されなかったため。
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラムを推進します。	【再掲】 東京2020NIPPONフェスティバルの共催事業を通じ、本市の魅力を国内外へ発信	新型コロナウイルス感染症の影響で、共催事業である「わらアートまつり2020」が中止となったため。



指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
11	0	0	11

**【進捗区分】**  
A … 目標を達成した進捗  
B … 目標の8割以上10割未満の進捗  
C … 目標の8割未満の進捗

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があり、実施計画の進捗が遅れがみられる。  また、全ての指標において8割未満の進捗に留まった。  このことより、「魅力を活かした交流拠点」に向けた政策の進捗は遅れている。</p>
-------	--

<b>新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み</b>
<p>○《新しい観光スタイルの検討・推進》 【再掲】  観光に携わる民間事業者などと官民一体となった協議会を組織し、新しい観光スタイルを構築・推進  <b>【旅行商品造成への助成件数 92件】【教育旅行誘致件数 105件】</b></p> <p>○《あんしん宿泊割引プラン支援事業》  岩室温泉・田ノ浦温泉・角田山温泉に宿泊の新潟市民を対象に、宿泊費の割引を実施  <b>【利用者数 延べ8,341人】</b></p> <p>○《宿泊施設感染症対策補助金》  宿泊施設が取り組む感染症対策に配慮した施設整備を支援  <b>【支援件数 57件】</b></p> <p>○《新しいMICE誘致推進事業》  MICE誘致を進めるため、既存制度の拡充および新規支援制度を創設  <b>【既存制度(拡充) 要件緩和および補助単価・限度額拡充】</b>  <b>【新規制度(創設) 感染拡大防止対策への経費補助、商品券および宿泊割引クーポン配布】</b>  <b>【MICE開催件数 18件 うち拡充制度による支援件数 8件】</b></p> <p>○《新潟シティマラソン代替イベント実施》  「第38回新潟シティマラソン」の開催を延期したことによる代替イベントを実施  <b>【リモートチャレンジ エントリー 1,498人】【10,000mタイムトライアル エントリー 474人】</b></p>

課題・今後の方向性	<p>新しい生活様式に基づいた「新しい観光スタイル」を構築・推進することで、本市への観光マインドを活性化させるとともに、国内外からの観光客が快適に滞在・行動できるおもてなし態勢を強化し、社会の変化を捉えつつ新潟の魅力と拠点性を活かした誘客活動を積極的に展開することで、観光需要の回復を図り、拡大につなげていく。</p>
-----------	---

# ○政策評価シート

## 政策11 世界とつながる拠点

戦略	2020年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	○東アジアの文化交流拠点として、相互理解と本市文化の発信に向け、東アジア文化都市交流を実施 【青島市(中国)および清州市(韓国)と、オンライン交流および芸能パフォーマンス動画交換】 ○姉妹・友好都市との会談・交流をオンラインにより実施 【参加者数 479人】	
まち	○留学生交流ワークショップや留学経験のある学生によるライブ配信交流を実施し、留学生と市民の交流機会を創出 【参加者数 51人】	

### 工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
7	6	1

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
関係機関と連携し、おもてなし態勢やセールスを強化し、インバウンドや交流人口の拡大を推進します。	【再掲】 新規航空路誘致と連携した海外旅行エージェントへのツアーセールスのさらなる充実・誘客促進	新型コロナウイルス感染症の影響で移動が規制されたり、国際線の全便、国内線の多数が休便となったため。
	【再掲】 県と連携したクルーズ船誘致セールスの展開、受入態勢のさらなる充実・誘客促進	新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していたクルーズ船の寄港が全て中止となったため。
	【再掲】 観光循環バスのルート・ダイヤの検証および更なる改善に向けた検討	新型コロナウイルス感染症の影響により、正常な効果検証が行えないため。

指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
5	0	0	5

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

政策の評価	取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗にできた。 しかし、全ての指標において8割未満の進捗に留まった。 このことより、「世界とつながる拠点」に向けた政策の進捗はやや遅れている。
-------	--

課題・今後の方向性	国際交流の推進については、新型コロナウイルス感染症の収束までは、オンラインを活用するなど可能な交流事業に取り組みながら、効果的な交流方法を検討していく。
-----------	--

# ○政策評価シート

人口減少社会への対応

## 人口減少社会への対応

再掲	2020年度の主な実績	※「再掲」欄… 政策1～11に掲載している実績について、掲載箇所を記載
政策2	○「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、施策を展開 ○婚活支援の取り組みを行う地域や民間団体による「婚活支援ネットワーク」を運営 【新規加入団体 6団体、累計45団体】【婚活イベント実施数 12回、参加者数 266人】	
政策2	○新婚世帯の住宅取得費用などを補助する、結婚新生活支援補助金を実施 【補助件数 69件】	
政策3	○学校の授業と農業体験を結び付けた「アグリ・スタディ・プログラム」を推進 【全市立小学校で農業体験学習を実施】	
政策7	○UIJターンの促進に向け、オンラインによる本市主催の移住セミナーを開催 【セミナー開催 2回、参加者数 延べ26人】	
政策7	○関係人口の創出・拡大に向けて、学生×地域の魅力探求プロジェクトを、市内大学生と連携して実施 【参加大学生数 21人】	
政策9	○市内での創業機運醸成に向け、ロールモデルとなる起業家をゲストにオンライントークイベントを実施 【イベント実施数 6回、参加者数 延べ190人】	

### 工程の進捗

#### 工程の達成状況

取り組み数	達成	未達成
7	7	0

### 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み

#### ○「移住促進特別支援事業」 【再掲】

東京圏から移住して本市で就労する方や、テレワークの活用により本市で暮らす方に支援金を支給

【支給件数 17件】

#### ○「新規採用活動支援事業」 【再掲】

新規学卒者の採用を予定している中小企業に、就職情報サイトへの求人情報掲載や動画配信などにかかる経費を補助

【補助件数 138件】

### 課題・今後の方向性

地域の外から稼ぐ力を高め、地域内経済循環を実現するとともに、結婚・出産・子育ての希望をかなえ、新潟への誇りと愛着を育むほか、魅力を高め、ひとが集うことで、人口減少を和らげ、人口減少社会に適應するよう、第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略を着実に推進していく。

# ○政策評価シート

## 組織・行政経営改革編

### 2020年度の主な実績

- 強固な財政運営の基盤づくりに向け、集中改革プランの取り組みを着実に推進
- 新潟広域都市圏の取り組みの推進に向け、第2期新潟広域都市圏ビジョンを策定  
【連携事業数 41事業 うち新規事業 3事業】
- より市民へわかりやすく情報を伝えるため、新型コロナウイルス感染症の関連情報を組織横断的に集約し、ターゲット別に整理・発信するとともに、SNSや動画による情報発信を実施
- 効果的な官民連携手法の導入に向け、旧北部総合コミュニティセンター跡地や新潟市役所白山浦庁舎跡地のサウンディング型市場調査を実施

### 工程の進捗

#### 工程の達成状況

取り組み数	達成	未達成
28	21	7

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
定員管理の適正化を進めます。	職員数の削減(55人)、職員年齢の平準化	退職者数が当初の見込みを下回ったため、計画の55人を達成できず、49人の削減に留まった。
内部事務の集約化・効率化を図ります。	総務事務システムの公募、構築 総務事務センターの設置	2019年度に総務事務システム、共通事務一元化及び総務事務センター導入の各々の進捗を整理し、2022年度に総務事務センターを設置することとしたため。
大都市特有の行政課題や市民ニーズを踏まえた多様な大都市制度の確立を目指した取り組みを推進します。	新潟県・新潟市調整会議の開催	新型コロナウイルス感染症への対策など、早急な対応が求められる事案は個別に協議を行い調整することができたため、新潟県・新潟市調整会議の開催には至らなかった。
人材マネジメント機能を強化します。	役職への女性や若手職員の積極的な登用 女性管理職(課長以上)20%以上	管理職候補である係長昇任者のうち、女性職員の割合を45%以上とする目標を定め、近年達成しているが、管理職を担ってもらうための経験やスキルの習得に期間を要するため。
市民への情報公開・情報発信や、市民との情報共有を徹底して推進します。	予算編成過程における予算要求内容や財政見通しを公開	財政予測の公開について、2020年度までは実施したが、2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響により予測が困難な状況であったことから、実施できなかった。
公会計による財務情報を活用した財務運営、財産経営の推進と市民に向けた情報発信を行います。	【再掲】 予算編成過程における予算要求内容や財政見通しを公開	財政予測の公開について、2020年度までは実施したが、2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響により予測が困難な状況であったことから、実施できなかった。
新たな財源を含めた歳入の確保と債権管理の適正化を進めます。	国民健康保険料の収納率向上に向けた各種対策の実施および徴収業務の集約化の本格運用	徴収業務の集約化について、新型コロナウイルス感染症の影響に配慮し、組織体制の見直し時期を慎重に検討していく必要があるため、本格運用には至らなかった。
	ファシリティマネジメントに基づく施設の最適化動向に配慮した同種施設間の負担水準の格差是正に向けた準備作業及び「基本方針」の確定	基本方針について、2021年度末に改定を予定している「財産経営推進計画」と併せて検討することとしたため、確定には至らなかった。

### 課題・今後の方向性

今後も行政経費の増大が見込まれる中、業務の優先度の見極めをはじめとした経営資源の適正配分を推進し、行政経営品質の向上を図りながら持続可能な行財政運営の基盤づくりを進めていく。



■「にいがた未来ビジョン」指標一覧表

【進捗区分】

A… 目標を達成した進捗 / B… 目標の8割以上10割未満の進捗

C… 目標の8割未満の進捗

都市像	政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2018年度)	2019年度	2020年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
都市像 I 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市										
政策1 ずっと安心して暮らせるまち										
施策1 高齢者を地域で支える仕組みづくり										
			認知症サポーター養成人数	人	目標 実績	 10,227	7,000 6,945	7,000 2,787	C	有
			住民主体の生活支援実施団体数	団体	目標 実績	 14	38 15	46 18	C	
			地域の茶の間設置数	箇所	目標 実績	 514	537 531	549 483	B	有
施策2 障がいのある人などが地域で自立した生活をおくるための支援										
			就労移行支援事業の利用者数	人	目標 実績	 197	175 228	185 249	A	有
			新潟市障がい者就業支援センター登録者の就職者数	人	目標 実績	 154	150 164	150 140	B	有
			市内グループホーム定員増員数	人	目標 実績	 30	30 49	30 111	A	
施策3 快適に移動できるまちづくり										
			区バス・住民バスの年間利用者数	人	目標 実績	 521,000	533,000 515,000	544,000 433,000	C	有
			1日60分くらい体を動かす生活を実践している者の割合	%	目標 実績	 男性 36.5 女性 37.2	男性 40.0 女性 40.0 男性 46.3 女性 51.5	男性 40.0 女性 40.0 男性 43.0 女性 46.6	A	有
施策4 市民生活での安心・安全の確保										
			自殺死亡率(暦年)	-	目標 実績	 15.6	前年以下 15.6	前年以下 未確定	-	有
			空き家活用件数	件	目標 実績	 89	前年度以上 81	前年度以上 76	B	
			出火率(暦年)	件/1万人 当たり	目標 実績	 1.6	1.8 1.9	1.8 1.8	A	
施策5 災害に強いまちづくり										
			自主防災組織実施防災訓練参加者人数	人	目標 実績	 61,486	前年度以上 55,865	前年度以上 15,790	C	有
			特定建築物の耐震化率	%	目標 実績	 88	前年度以上 89	95 90	B	
			浸水対策率	%	目標 実績	 72.6	73.4 73.4	73.4 73.4	A	
政策2 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち										
施策6 妊娠・出産・子育ての一貫した支援										
			保育所等待機児童数(年度当初)	人	目標 実績	 0	0 0	0 0	A	
			この地域で子育てしたいと思う親の割合	%	目標 実績	 95.1	95.0 95.7	95.0 96.1	A	有
			子ども食堂設置数	団体	目標 実績	 22	24 29	26 33	A	有
施策7 ワーク・ライフ・バランスの推進										
			男性の育児休業取得率	%	目標 実績	 5.2	9.8 8.4	13.0 14.0	A	有
			年次有給休暇取得率	%	目標 実績	 41.1	前年度以上 48.1	前年度以上 55.9	A	有
			所定外労働時間数	時間/月	目標 実績	 11.1	前年度以下 9.8	前年度以下 8.4	A	有

# 「にいがた未来ビジョン」指標一覧表

【進捗区分】  
 A… 目標を達成した進捗 / B… 目標の8割以上10割未満の進捗  
 C… 目標の8割未満の進捗

都 市 像	政 策	施 策	指 標	単 位	目 標 実 績	現 状 (2018年 度)	2019年 度	2020年 度	進 捗 区 分	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 の 影 響
政策3 学・社・民の融合による教育を推進するまち										
施策8 自分の力に自信をもち心豊かな子どもを育む学校教育の推進										
			全国学力状況調査において全国平均を上回る項目数	項目	目標		全項目	全項目		
					実績	10(全項目)	5(全項目)	未実施	-	有
			体力測定において全国平均を上回る項目数	項目	目標		32(全項目)	32(全項目)	-	有
					実績	30	30	未実施		
			月あたり平均時間外勤務時間が45時間以下の教職員の割合	%	目標		前年度以上	前年度以上	A	有
					実績	64	69	74		
施策9 創造力と人間力を高める生涯学習の推進										
			12歳以下の子ども1人当たり児童書の貸出冊数	冊	目標		前年度以上	前年度以上	B	有
					実績	13.2	13.2	11.2		
			地元大学への進学者の割合	%	目標		43.6	前年度以上	A	有
					実績	32.1	30.3	31.1		
施策10 自立し開かれた学びの支援										
			ふれあいスクール土曜プログラム活用校数	校	目標		27	37	C	有
					実績	34	32	6		
			1校あたり学校支援ボランティア延べ人数	人	目標		1,700	2,050	B	有
					実績	1,989	2,120	1,858		
政策4 地域力・市民力が伸びるまち										
施策11 地域コミュニティ協議会とのさらなる協働の推進										
			地域活動補助金重点分野活動数	件	目標		前年度以上	前年度以上	C	有
					実績	261	301	222		
施策12 区自治協議会とのさらなる協働の推進										
			区内諸団体と連携した区自治協議会提案事業数	事業	目標		9	10	B	有
					実績	9	10	8		
施策13 NPOや民間企業などのさらなる協働の推進										
			多様な主体(市民団体など)との協働件数	件	目標		1,916	2,041	B	有
					実績	1,964	1,967	1,869		
			市民活動支援センター利用者数	人	目標		20,500	21,000	C	有
					実績	19,085	21,323	9,855		

■「にいがた未来ビジョン」指標一覧表

【進捗区分】

A… 目標を達成した進捗 / B… 目標の8割以上10割未満の進捗

C… 目標の8割未満の進捗

都市像	政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2018年度)	2019年度	2020年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
<b>都市像Ⅱ 田園と都市が織りなす、環境健康都市</b>										
<b>政策5 地域資源を活かすまち</b>										
<b>施策14 食と農を通じた地域づくり</b>										
			農業と他分野の連携プロジェクト数	事業	目標		80	97	B	有
					実績	79	86	95		
			農家と福祉施設の連携件数	件	目標		15	15	C	有
					実績	20	9	6		
			農林漁業・自然体験の受入団体数	団体	目標		20	22	A	有
					実績	18	22	22		
<b>施策15 まちの活力に活かす「水と土」</b>										
			市民プロジェクト実施件数	件	目標		15	15	C	有
					実績	82(水と土の芸術祭)	15	7		
			ミスベリング来客数	人	目標		前年度以上	前年度以上	—	有
					実績	35,300	40,300	未実施		
<b>施策16 地域の個性、歴史、文化に根ざしたまちづくり</b>										
			観光入込客数(暦年)	千人	目標		22,200	22,420	C	有
					実績	19,549	18,648	10,822		
			延べ宿泊者数(暦年)	千人泊	目標		2,255	2,278	C	有
					実績	2,229	2,351	1,618		
			新潟市公式観光情報サイトのアクセス数	千件	目標		1,640	1,720	C	有
					実績	1,085	1,247	959		
<b>政策6 人と環境にやさしいにぎわうまち</b>										
<b>施策17 まちなか再生・都心軸の明確化</b>										
			商店街の空き店舗活用件数	件	目標		前年度以上	前年度以上	A	
					実績	4	5	7		
			まちなか主要ポイント(古町, 万代, 駅前)合計の歩行者交通量	人/日	目標		前年度以上	前年度以上	B	有
					実績	34,456	32,662	28,397		
			ミスベリング来客数	人	目標		前年度以上	前年度以上	—	有
					実績	35,300	40,300	未実施		
<b>施策18 健康都市づくり(スマートウエルネスシティ)の推進</b>										
			1日60分くらい体を動かす生活を実践している者の割合	%	目標		男性 40.0 女性 40.0	男性 40.0 女性 40.0	A	有
					実績	男性 36.5 女性 37.2	男性 46.3 女性 51.5	男性 43.0 女性 46.6		
			国保加入者の特定健診受診率	%	目標		51.0	52.0	C	有
					実績	37.3	38.9	34.5(見込値)		
<b>施策19 持続可能な公共交通体系の構築</b>										
			区バス・住民バスの年間利用者数	人	目標		533,000	544,000	C	有
					実績	521,000	515,000	433,000		
			路線バスの年間利用者数	千人	目標		24,000	24,240	C	有
					実績	23,450	22,960	17,761		
<b>施策20 資源循環型社会への取組み・低炭素型まちづくり</b>										
			1人1日あたり家庭系ごみ量	g	目標		474	481	B	有
					実績	488	492	505		
			事業系ごみ量	t	目標		74,500	78,400	A	有
					実績	79,186	78,718	71,161		
			市の取り組みによる2018年度からのCO <sub>2</sub> 削減量	万t-CO <sub>2</sub>	目標		1.4	2.8	B	有
					実績	基準	2.1	2.6		



# 「にいがた未来ビジョン」指標一覧表

【進捗区分】

A … 目標を達成した進捗 / B … 目標の8割以上10割未満の進捗

C … 目標の8割未満の進捗

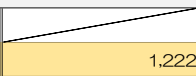
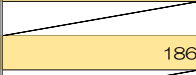
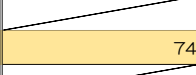
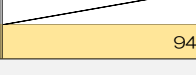
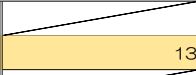
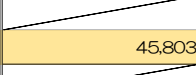
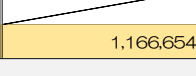
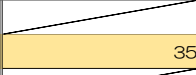

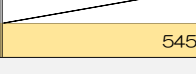
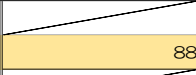
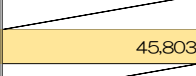
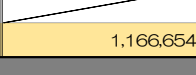
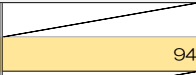

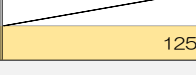
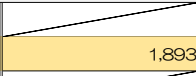
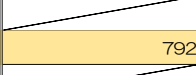
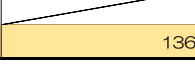
都市像	政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2018年度)	2019年度	2020年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
政策7 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち										
施策21 女性や若者などがいきいきと働ける環境づくり										
			移住支援制度を利用した移住者数	人	目標 実績	 108	236 142	244 114	C	有
			女性労働者の構成率	%	目標 実績	 32.1	34.0 35.0	34.0 35.0	A	有
			地元大学卒業者の県内就職割合	%	目標 実績	 52.9	67.7 51.4	前年度以上 51.3	B	
施策22 障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくり										
			新潟市障がい者雇用支援企業ネットワーク“みつばち”登録事業所数	事業所	目標 実績	 108	110 116	120 120	A	
			新潟市障がい者就業支援センター登録者の就職者数	名	目標 実績	 154	150 164	150 140	B	有
			市内グループホーム定員増員数	名	目標 実績	 30	30 49	30 111	A	

■「にいがた未来ビジョン」指標一覧表

【進捗区分】

A… 目標を達成した進捗 / B… 目標の8割以上10割未満の進捗

C… 目標の8割未満の進捗

都市像	政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2018年度)	2019年度	2020年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
都市像Ⅲ 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市										
政策8 役割を果たし成長する拠点										
施策23 ニューフードバレーの推進										
			新潟市産米の輸出量	トン	目標 実績		1,500 1,102	1,800 1,098	C	
			農業法人数(累計)	法人	目標 実績		189 191	189 199	A	
			新規就農者数	人	目標 実績		70 70	70 74	A	
			食のマーケットイン支援において中小企業が設定した目標に対する達成割合	%	目標 実績		90 100	90 100	A	
施策24 環日本海ゲートウェイ機能の強化										
			クルーズ客船寄港回数	回	目標 実績		前年度以上 14	前年度以上 0	C	有
			新潟港の輸出コンテナ貨物(実入り)取扱量(暦年)	TEU	目標 実績		前年以上 39,225	前年以上 40,077	A	有
			空港利用者数	人	目標 実績		前年度以上 1,137,691	1,350,000 295,933	C	有
施策25 日本海側への機能移転の推進										
			企業立地件数	件	目標 実績		30 30	30 24	B	有
			企業誘致件数	件	目標 実績		10 9	10 8	B	有
			新規立地に伴う新規雇用者数(累計)	人	目標 実績		315 412	315 789	A	有
施策26 防災・救援首都の機能強化										
			特定建築物の耐震化率	%	目標 実績		前年度以上 89	95 90	B	
			新潟港の輸出コンテナ貨物(実入り)取扱量(暦年)	TEU	目標 実績		前年以上 39,225	前年以上 40,077	A	有
			空港利用者数	名	目標 実績		前年度以上 1,137,691	1,350,000 295,933	C	有
政策9 雇用が生まれ活力があふれる拠点										
施策27 成長産業の育成										
			食のマーケットイン支援において中小企業が設定した目標に対する達成割合	%	目標 実績		90 100	90 100	A	
			航空機関連受注数	件	目標 実績		5 12	5 12	A	有
			航空機関連産業の雇用者数(累計)	人	目標 実績		244 155	284 145	C	有
施策28 内発型産業の育成・創業支援										
			創業支援事業計画に基づく延べ創業支援件数	件	目標 実績		1,800 2,200	1,800 2,069	A	
			雇用労働相談センター相談件数	件	目標 実績		前年度以上 554	前年度以上 435	C	有
			先端設備等導入計画認定件数	件	目標 実績		130 163	130 115	B	有

■「にいがた未来ビジョン」指標一覧表

【進捗区分】

A… 目標を達成した進捗 / B… 目標の8割以上10割未満の進捗

C… 目標の8割未満の進捗

都市像	政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2018年度)	2019年度	2020年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
政策10 魅力を活かした交流拠点										
施策29 食と花の魅力の向上										
			地産地消推進の店新規認定数	店	目標 実績	 8	15 16	15 2	C	有
			ガストロノミーツーリズム延べ参加者数	人	目標 実績	 2,812	4,300 3,391	4,800 1,420	C	有
			いくとびあ食花の来場者数	千人	目標 実績	 1,598	1,564 1,631	1,573 1,203	C	有
施策30 独自の魅力を活かした交流促進										
			観光入込客数(暦年)	千人	目標 実績	 19,549	22,200 18,648	22,420 10,822	C	有
			マンガ・アニメ情報館, マンガの家入館者数計	人	目標 実績	 162,498	150,000 145,724	150,000 115,781	C	有
			新津鉄道資料館入館者数	人	目標 実績	 60,107	70,000 61,859	前年度以上 34,445	C	有
施策31 優れた拠点性を活かした広域的な交流人口の拡大										
			延べ宿泊者数(暦年)	千人泊	目標 実績	 2,229	2,255 2,351	2,278 1,618	C	有
			延べ外国人宿泊者数(暦年)	千人泊	目標 実績	 77	78 92	84 18	C	有
			コンベンション開催件数	件	目標 実績	 250	240 182	240 18	C	有
			ナショナルチーム合宿実施数	件	目標 実績	 累計9(2)	累計15(6) 累計10(1)	累計18(3) 累計10(0)	C	有
			文化プログラムに位置付けた事業数(市主催または共催のもの)	件	目標 実績	 105	95 110	100 73	C	有
政策11 世界とつながる拠点										
施策32 多文化共生の推進										
			延べ外国人宿泊者数(暦年)	千人泊	目標 実績	 77	78 92	84 18	C	有
			国際交流事業参加者数	人	目標 実績	 895	923 1,319	970 530	C	有
施策33 さまざまな分野での戦略的な国際交流の推進										
			延べ外国人宿泊者数(暦年)	千人泊	目標 実績	 77	78 92	84 18	C	有
			観光入込客数(暦年)	千人	目標 実績	 19,549	22,200 18,648	22,420 10,822	C	有
			延べ宿泊者数(暦年)	千人泊	目標 実績	 2,229	2,255 2,351	2,278 1,618	C	有